

# 福井県

## 診断士資格が要件に 技術の差別化効果も

福井県コンクリート診断士会

石川裕夏会長

「日常業務の中で診断士資格をこのように活用しているか。」  
「福井県では業務を行ううえでコンクリート診断士資格を必要とするものがある。橋梁長寿命化修繕計画策定

業務ではコンクリート構造物診断技術者として、コンクリート診断士を必須としている。このほかにも橋梁詳細調査業務やトンネル打音検査業務などでもコンクリート診断士の資格が要件化されてお

「診断士としての資質向上を目的に年5回程度の研修会を継続的に行っている。昨年度は『下水道施設におけるコンクリート構造物の腐蝕と防食技術』や

「人のためのコンクリートを旨して」をテーマに研修会を実施。北陸自動車道の補修工事や青戸の大橋の電気防食工事の現場見学会も行った。さらに、

「全国各地区のコンクリート診断士会が主催している研修会に参加することや日本コンクリート診断士会、福井県コンクリート診断士会が行っているコンクリート診断士試験受験者のためのセミナーに参加することが合格への近道だと思われる」

格保有者は報告書の作成業務を行うことも多い。診断士資格が活用できる状況にあるため、資格を保有していることによるメリットや優位性を確保できて

「コンクリートの耐久性を確保するための視点や維持管理を考慮した視点を生コンの製造技術に生かすことが

「コンクリート構造物の維持管理の技術スペシャリストとして中心になっていくことが求められていくだろう」

「コンクリート診断士試験合格のためのポイント」

### 技術のスペシャリスト

### 地域特性の熟知

「コンクリートの耐久性を確保するための視点や維持管理を考慮した視点を生コンの製造技術に生かすことが

「コンクリートの耐久性を確保するための視点や維持管理を考慮した視点を生コンの製造技術に生かすことが

「コンクリートの耐久性を確保するための視点や維持管理を考慮した視点を生コンの製造技術に生かすことが

「コンクリートの耐久性を確保するための視点や維持管理を考慮した視点を生コンの製造技術に生かすことが

「コンクリートの耐久性を確保するための視点や維持管理を考慮した視点を生コンの製造技術に生かすことが

「診断士としての資質向上を目的に年5回程度の研修会を継続的に行っている。昨年度は『下水道施設におけるコンクリート構造物の腐蝕と防食技術』や

「コンクリート構造物の維持管理の技術スペシャリストとして中心になっていくことが求められていくだろう」

「コンクリート診断士試験合格のためのポイント」